

せおと



TEL 27-0109

発行者 校長 窪田 芳博

豊かな自然に抱かれて！

さわやかな風が吹き渡り、目にまぶしいばかりの緑や見事な自然に囲まれ、心地よい季節となりました。子どもたちも、このすばらしい自然・緑に抱かれて、学習に運動に遊びに充実した日々を過ごしています。そして、この豊かな自然や環境を生かしたいろいろな体験を通して、体で肌で感じ体験しながら日々心身ともに向上を目指してゆきたいと思ひます。



児童総会開かれ今年度スタート

5月7日、児童会役員の前会長優斗君、副会長ちひろさん・未来さんのもと、全校児童全員が一生懸命に参加し、自分の意見や学年で話し合ったことを発表し、充実した総会となりました。特に、今年度のスローガンについて前向きな熱の入った話し合いが行われました。今年度児童会のスローガンは「みんなで協力し、明るく、深い絆がある学校」サブスローガンとして「大切な環境を守る学校」「きまりをしっかりと守る学校」も決定しました。



防犯教室開かれる

5月10日、登下校の際に不審者から身を守るために実際の場面を想定して体験学習をする「防犯教室」が鯉沢警察署員・五開駐在所長さんを講師にお招きして本校校庭で実施されました。不審者に扮した警察署員が自動車で実際に声かけをして、それにどう対応したらよいのか体験したり、「いかのおすし」「防犯ブザーの使用」を再確認しました。



鯉沢中部小学校の自慢！！

本校の児童・教職員全員から「学校の自慢」についてアンケート調査しました。

児童

- えがおであいさつがいっぱいできる。
- いじめがない。けんかをしない。助け合う。
- 勉強が楽しい。
- おいしい給食が食べられてうれしい。
- きまりやあそびのルールを守る。
- 学校がきれい。
- 自然がいっぱい。(囲まれている)
- 50年の歴史がある。
- 児童数は少ないがみんな元気100人分。
- いろいろチャレンジできる。

教職員

- 少人数なので一人ひとりをよく見れる。落ち着いて学習できる。
- 上級生が下級生の面倒をよく見る。
- 保護者・地域が協力的で地域力がある。
- 自然豊かで学校が清潔である。
- 給食や清掃など仕事を一生懸命にする。
- 本を良く読む。朗読がうまい。好奇心旺盛。
- 悪いところを注意し合う。
- 一人ひとりの笑顔が輝いている。
- 何事にも積極的に自信を持って取り組む。



※今年度より開設しました「ホームページ」(<http://www.kajikazawa-chubusho.ed.jp/>)にも記載されていますのでご覧になって下さい。また、その自慢する内容について今後紹介してゆきたいと思ひます。

鯉沢中部小学校で学びたい子を紹介して下さい

校長室から

今月号より、新しくこのコーナーを設けることにしました。学校の様子・状況を知って頂きたいことと児童数確保を目的として、皆様方にご理解・ご協力・ご支援を頂きたいと考えています。

- 上記でご覧になったように、中部小学校はまさに理想的な学校です。明るく元気なあいさつができよく働き、思いやりのある純粋な子どもたち、恵まれた自然環境・地理的な環境、いつも協力的な保護者や地域の方々のご厚意、町当局の手厚いご配慮(複式授業解消のための教諭の配置、予算的な措置)など・・・。
- このような条件があるからこそ、その子に合った一人ひとりの個性を大切に「きめ細かな指導教育」を行うことができ、知育・徳育・体育の調和のとれた教育が可能となっています。
- 現在の児童数は17名です。(3年4名・4年6名・5年1名・6年6名)
- 上記のような長所・自慢を持つ本校の喫緊の課題は「児童数の確保」です。
- 新入生や中途転入生など、鯉沢中部小学校で学びたい子をぜひご紹介頂ければ幸いです。また児童に関する情報などがありましたら、ぜひ学校までお知らせ下さい。